

レジメン名

GC

出典 ジェムザール適正使用ガイド尿路上皮癌編
J Clin Oncol 17:3068-3077.

実施部署区分

☒入院 ☒外来 ☐処置

対象疾患

尿路上皮癌、膀胱癌

☒進行・再発
☐補助療法(術前・術後)
☐
☐

投与減量の基準

CLcr	60mL/min未満		
その他	上記を満たす場合、CDDP50%減量にて投与すること。		

投与中止の基準

WBC	2000/mm ³ 未満	PLT	7万/mm ³ 未満
CLcr	50mL/min未満	T-bil	5mg/dL以上
AST(GOT)	200IU/L以上	ALT(GPT)	200IU/L以上
その他			

1クール期間 28日
(次のクールまでの標準期間)

総クール数 6クール

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
ゲムシタビン	1000mg/m ²	輸液100mL	30分	day1、8、15
シスプラチン	70mg/m ²	NS500mL	2時間	day2

1日投与順 (経時的にプレメディケーション・ポストメディケーション、 溶解液まで含む)
day1、8、15 ①デキサート6.6mg＋生食100mL(30分) ②ゲムシタビン1000mg/m ² ＋5%糖液100mL(30分) ③生食50mL(フラッシュ用)
day2 ①輸液1000mL(4時間) ②ハロ/セトロ0.75mgハック＋デキサート9.9mg(30分) ③硫酸マグネシウム20mL＋ソルテム3A 200mL(60分) ④マンニット250mL(30分) ⑤シスプラチン70mg/m ² ＋生食(500)400mL(2時間) ⑥マンニット250mL(30分) ⑦輸液500mL＋フロセド20mg(2時間) ⑧輸液1500mL(6時間)
<内服> day2-4 アプレピタントカプセル(125-80-80) day1は化学療法開始1時間前、day2,3は朝食後 day2-5 オランザピン5mg 夕食後 (糖尿病は禁忌、高齢者は2.5mgへ減量を考慮するなど慎重に投与) day3-5 デカドロン 8mg